

YUASA

大型水風扇

保証書

型番 YAC-B40P

保証期間（本体）		お買い上げ日より 1 年間		
※お買上げ日		平成 年 月 日		
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□		
	ご芳名	様		
販売店	ご住所	TEL () - ()		

ご販売店様 ※印欄は必ず記入してお渡しください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (二) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 車両、船舶への搭載に使用された場合の故障及び損傷。

お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。
但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障（本体の水洗いなど）などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないよう（部品代、送料など）お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 16 番 1 号 電話 (03)5695-1503

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前 10 時～12 時・午後 1 時～5 時



0120-988-475

フリーコール

東部サービスセンター TEL 048-920-3750 FAX 048-927-7882

西部サービスセンター TEL 072-225-5385 FAX 072-232-5635

- サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- フリーコールがお使いになれない場合は、各サービスセンターへ直接お電話をお願いします。
- 土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

YUASA

大型水風扇

型番

YAC-B40P

取扱説明書（保証書付）

（室内専用）

このたびは水風扇をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」(1~2ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

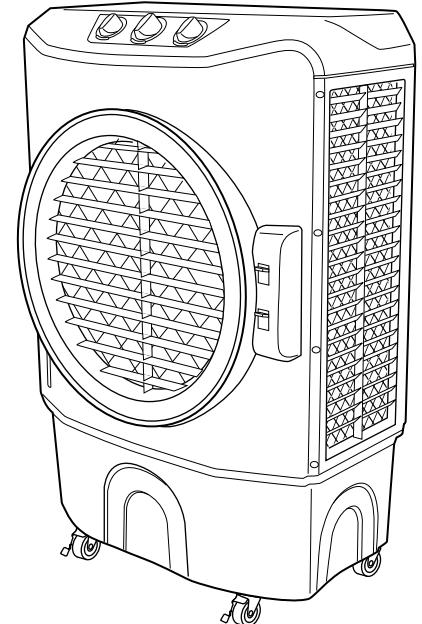
経年劣化によるご注意

長年使用している水風扇は、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意	1-2
各部のなまえと使い方	3-6
お手入れと保管について	7-8
仕様	9
長年ご使用の水風扇はよく点検を	9
アフターサービスについて	10
修理を依頼される前に	10
保証書、お客様ご相談窓口	裏表紙



● イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

● この製品は、海外ではご使用になれません。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

△ 警告 この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

△ 注意 この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

○ このような絵表示は、してはいけない
「禁止」内容です。

! このような絵表示は、必ず実行していただく
「強制」内容です。

△ 警 告

△ 分解禁止 改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
●火災・感電・けがの原因になります。
●修理は販売店または弊社「お客様ご相談窓口」へご相談ください。

△ 禁止 水タンクを引き出す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから作業する。
●感電の原因になります。

△ ブラグをコンセントから抜く お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
●感電やけがをすることがあります。

△ 禁止 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない。
●感電・ショート・発火の原因になります。

! 本体のすき間などに金属片、棒、ピンや針金などを差し込んだり、水や液体類をこぼさない。
●感電や故障の原因になります。

△ 禁止 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
●差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

! 電源プラグのほこりは定期的にとる。
●プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災、感電、故障の原因になります。

△ 水ぬれ禁止 水を付けたり、水をかけたりしない。
●感電・ショート・発火の原因になります。

△ 禁止 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。
(傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理にまげたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。
●傷んだまま使用すると感電・ショート・発火の原因になります。

△ 禁止 交流 100V 以外では使用しない。
●感電・火災の原因になります。

! 包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する。
●誤ってかぶったときに窒息し、死亡する原因になります。

アフターサービスについて

(よくお読みください)

1. 保証書の内容のご確認と保管について

この製品には保証書がついています。保証書はお買上の販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2. 保証期間はお買上げの日から 1 年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間後の修理を依頼されるとき

お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4. 扇風機の補修用性能部品の保有期間は製造打後 8 年間です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼・消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお問い合わせます。通販、ネットショップでご購入の場合も同様にお問い合わせいただけます。

6. ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

7. アフターサービスについてわからないことは…

上記の内容についての詳細・贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買上げの販売店までお問い合わせください。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサプライムス株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
風量ボタンを押しても送風ファンが回転しない。	●電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？ ●「SPEED」スイッチは「OFF」以外になっていますか？
涼風が出ない。	●水タンクに水が入っていますか？ ●水タンクの水が不足していませんか？ ●涼風に切り替えていますか？
悪臭がする。	●フィルター、水タンクが汚れていませんか？
水が漏れる。	●フィルターは確実に取り付けられていますか？ ●水道栓を正しく取り付けていますか？

上記の処置をしてもなおならなかった場合は、お買上げの販売店へ点検・修理をお申しつけください。
●お客様ご自身での修理・改造は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

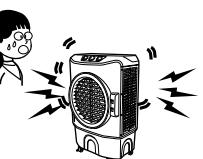
仕様

電 源	AC 100 V、50/60 Hz
消 費 電 力	50 Hz/60Hz、215 W / 220 W
冷 風 方 式	水冷気化方式（ポンプ循環）
風 量	強・中・弱 3段階
水 タン ク 容 量	40 L
本 体 質 量	約 19 kg
コ ー ド 長 さ	約 1.7 m
外 形 尺 法	約 695×438×1050 (mm)

●この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

長年ご使用の水風扇はよく点検を

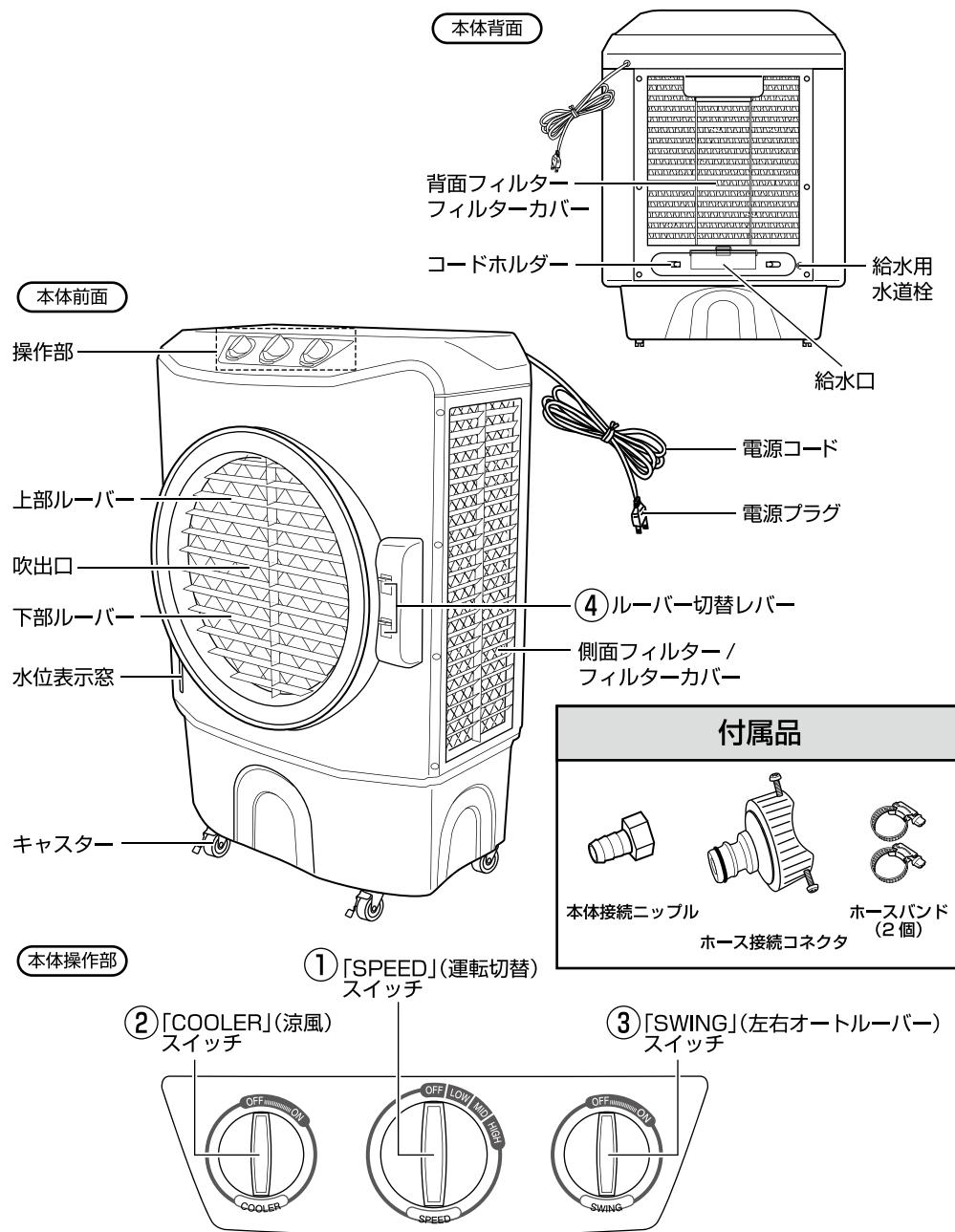
安全に末永くお使いいただくためには、よく点検をお願いします。

愛情点検	こんな症状はありませんか  ★スイッチを入れても作動しない。  ★回転するときに異常な音がする。  ★本体が異常に熱かったり酷くさいにおいかがする。		
	異常があれば ご使用中止!! 発煙・発火の恐れがあります。 すぐに電源プラグを抜いてください。 再使用の際には、必ず販売店にご相談ください。		

●上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。

△ 注意	
 禁 止	本製品を次のようなところでは使用しない。 感電、火災、破損、故障の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ● 温室やビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しぶきがかかるところ ● 工場内や飲食店、厨房など油のつきやすいところ ● 砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多いところ ● 室外や 40°C 以上の高温になるところ ● ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのあるところ
 禁 止	不安定な場所や、カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。壁から 50cm 以上離して使用する。 また、本体に衣類、タオル、布団などを掛けて使用しない。 <ul style="list-style-type: none"> ● 不安定な場所や首振りを妨げる障害物があると転倒したり、羽根がカーテンなどを吸い込んだり、破損や事故の原因になります。 
 接觸禁止	吹出口の中や可動部へ指などを入れない。 特に風向きを変えるときは注意してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● けがをする原因になります。 
 禁 止	風を長時間身体に当てない。 <ul style="list-style-type: none"> ● 健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。 
 プラグを持って抜く	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やショートして発熱することがあります。 
 使用を中止	本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 羽根やガードが脱落してけがをする原因になります。 
 禁 止	テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使わない。 <ul style="list-style-type: none"> ● 電波が弱いときや室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離してご使用ください。
 プラグをコンセントから抜く	使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 <ul style="list-style-type: none"> ● けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
 禁 止	スプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用など）をかけない。 <ul style="list-style-type: none"> ● 樹脂や塗装部分が変質したり、破損する原因になります。
 使用を中止	運転時は必ず水タンクを収納する。
 禁 止	製品を移動するときは引きずらない。 <ul style="list-style-type: none"> ● 床や畳に傷がつく原因になります。
 禁 止	水道水以外は使用しない。 <ul style="list-style-type: none"> ● お湯(40°C以上)や薬品、洗剤などは本体やフィルターをいためますのでご注意ください。
 禁 止	運転中は動かさない。 <ul style="list-style-type: none"> ● 羽根割れやけがの原因になります。
 禁 止	車両・船舶では使用しない。 DC/AC 変換インバーターなどは使用しない。 <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や事故の原因になります。

各部のなまえと使い方



本体内部のお手入れ

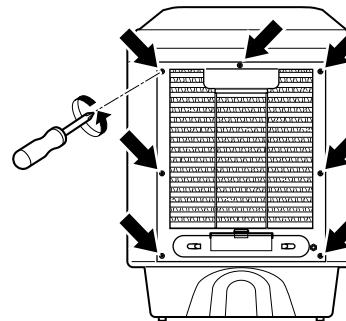
警告

背面および側面フィルターカバーを外す際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから外してください。

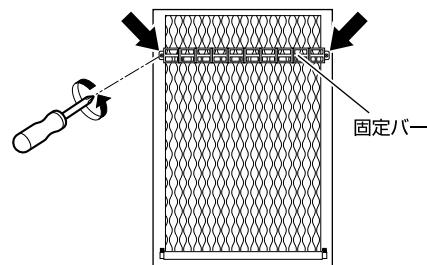
フィルターのお手入れ

<背面>

本体背面の7ヶ所のネジを取り外すと背面のフィルターカバーが取り外せます。

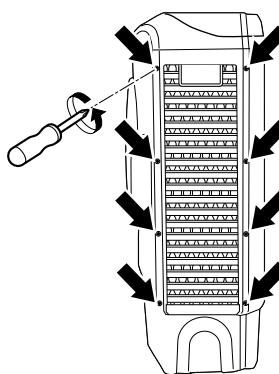


フィルターを交換するときは
2ヶ所のネジを取り外し、固定バーを取り外してください。
その後、フィルターを取り外してください。

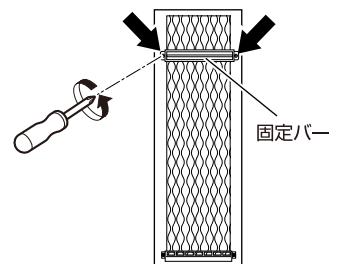


<側面>

本体側面の8ヶ所のネジを取り外すと側面のフィルターカバーが取り外せます。



フィルターを交換するときは
2ヶ所のネジを取り外し、固定バーを取り外してください。
その後、フィルターを取り外してください。



※ 左右の側面とも同様にして取り外します。

- フィルターの内側や、羽根の部分などは掃除機のブラシなどでていねいにホコリを吸い取ってください。
- 水タンクは内部の水を捨て、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
- お手入れ後はフィルター、フィルターカバーを元通り取り付けます。

ご注意

- ・ 内部の金属などでケガをしないよう十分気をつけてください。
- ・ 水タンクの水は定期的に入れ換えてください。
- 水を入れたまま放置した場合、悪臭の原因となります。

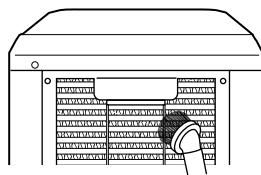
お手入れと保管について

警告

お手入れの時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがをする原因になります。

本体のお手入れ

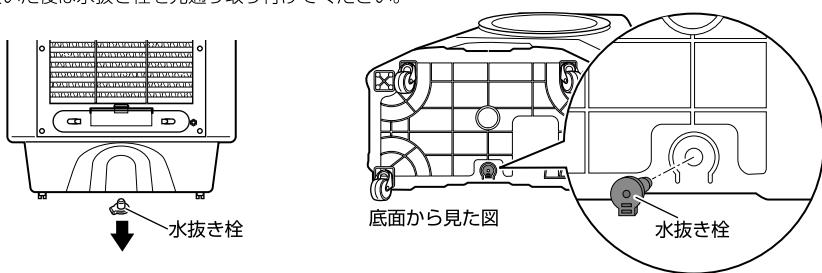
- お手入れの前には、必ず「SPEED」スイッチを「OFF」にして、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後で柔らかい布で空拭きをしてください。
 - フィルター部は掃除機のブラシなどでていねいにホコリを吸い取ってください。
 - ※ ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。
樹脂や塗装部分が、変色、変質する原因になります。
 - ※ 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにすると、変質したり塗装かはげたりすることがありますのでご注意ください。
 - 電源プラグは、水気のない乾いた布などで拭いてください。



水抜きについて

長期間ご使用にならないときは必ず水抜きをして、十分乾燥させてから保管してください。

- 床面に水が排出されても問題のない安定した場所を選びます。
- 本体底面の水抜き栓を取り外します。
- 水を抜いた後は水抜き栓を元通り取り付けてください。



保管の仕方

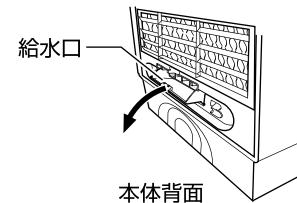
- 水抜きをした上で水タンクの水分を完全に乾かしてください。
- フィルター類が完全に乾燥していることを確認してください。
- 本体を袋に入れ、包装ケースまたはお手持ちの箱に包装してから湿気の少ないところに保管してください。
- 直射日光の当たらない湿気のない場所に保管してください。

給水について

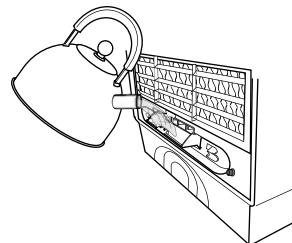
■「涼風」を使用する場合、水タンクに水を入れる

(1) 給水口を使って水を入れる場合

- ① 給水口の取っ手をつまみ、給水口のふたを開けます。



- ② 水タンクのMAXの位置まで水道水を給水します。



- ③ 給水口のふたを閉めます。

ご注意

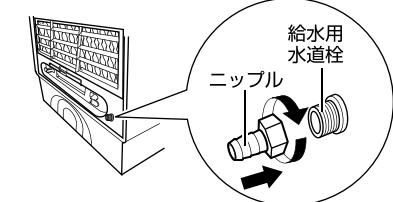
- ・ 水はねに注意して、静かに給水してください。
- ・ 水は MAX 表示以上には入れないでください。
- ・ 新鮮な水道水以外は入れないでください。
お湯や、ミネラルウォーターなどを入れると水の傷みが早くなったり、本体内部をいためる可能性があります。
- ・ 水が漏れても困らない平らな場所で給水してください。



熱湯は絶対に入れないでください。
タンクが変形する原因になります。

(2) 給水用水道栓に水道ホースを接続して直接水道水を給水する場合

- ① 付属品の「本体接続ニップル」を給水用水道栓に取り付けます。



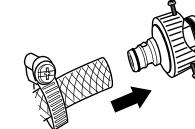
・ 取り付け後、時計回りの方向にニップルを回し、確実に固定してください。

- ② 本体に取り付けたニップルにホース接続コネクタを取り付けます。(取り付け前に3点ネジを緩めてください。)

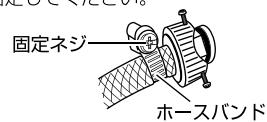
ニップルにホース接続コネクタを取り付けた後、3点のネジを締めて、確実に固定してください。



- ③ ホースにホースバンドを取り付け、②でセットしたホース接続コネクタにホースを取り付けます。



- ④ ホースバンドを下記イラスト位置まで移動させ、ドライバーで固定ネジを時計回りの方向に回し確実に固定してください。



給水用水道栓を使って水道から直接給水する場合は自動的に適正水位が保たれます。

* 蛇口側も付属のホースバンドで確実に固定してから給水してください。
水漏れの原因となります。

⚠ 接続口の水漏れに十分ご注意ください。

●電源プラグを交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

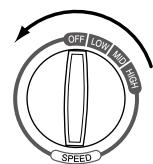
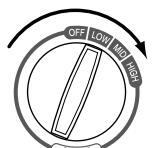
① 「SPEED」(運転)切替スイッチ

●風量設定

SPEED 切替スイッチを回すと運転を開始します。

回すたびに風量が切り替わります。

お好みの風量な合わせて、風量調節をしてください。



●運転停止

運転を停止するときは、運転切替スイッチを【OFF】に合わせてください。

運転を停止します。

ご注意



長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

② 「COOLER」(涼風)スイッチ(※運転中のみ動作します)

【涼風運転とは】

水タンク内にある水をポンプでくみ上げ、フィルターに流し、その気化熱を利用して涼感を得るものです。打ち水の原理と同じです。

なお、部屋全体を冷やすものではありません。

【涼風運転をするには】

運転中に「COOLER」スイッチを時計方向に回して「ON」に合わせると涼風運転を開始します。

反時計方向に回して「切」に合わせると涼風運転を停止します。

● 水タンクの水が MIN 表示以下に少なくなった場合は、自動的にポンプの運転を停止し、通常運転になります。

● 涼風運転が自動停止したあとは「COOLER」スイッチが「ON」のままで涼風機能は働きません。引き続き涼風機能をお使いいただく場合は「COOLER」スイッチを一度「OFF」に戻した後、再度水を補給して「ON」の方向に回すと涼風運転を開始します。

ご注意

● 涼風運転中は窓を開けて行ってください。

- ・「涼風」でご使用になるときは部屋の湿度が上がらないように、必ず窓を開けてご使用ください。
- ・梅雨時など、お部屋の湿度が高いときは、「涼風」運転をせず通常運転をおすすめします。

③ 「SWING」(左右オートルーバー)スイッチ

「SWING」スイッチを時計方向に回して「ON」に合わせると、左右方向のルーバーが作動します。ルーバーが動くことにより風向きが左右に規則的に変わります。

反時計方向に回して「OFF」に合わせると左右方向のルーバー運転を停止します。

④ 上下ルーバー切替レバー (手動)

ルーバー切替レバーを切り替えると上下方向の風向きを変えることができます。

上半分のルーバーと下半分のルーバーを別々に切り替えることができます。

